

話題の発掘

ニュースの追跡

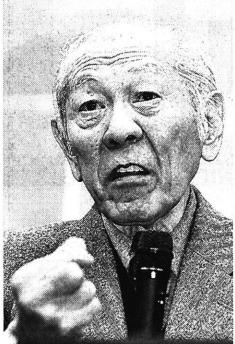
再浮上

秘密保全法案

東京電力福島原発事故では、放射性物質の拡散予測やメルトダウンの事実などを多くの情報が隠された。それを反省するにあたって、政府は一九八〇年代に廃案となった国家秘密(バイオ防護)法の改憲版である「秘密保全法案」の今国会提出を準備中だ。国民の知る権利を「おおこし」が一方的に踏みにじる恐れもある。日弁連は今月八日、同法案に反対する集会を開いた。

愛知県弁護士会も二十一日、反対の意見書を国や各党に出したほか、三月から三回の連続学習会を開く。(出田阿生、上田千秋)

情報統制暴走の危機



秘密保全法案の危険性について訴える西山太吉さん=8日、参院議員会館で

「研究にも一壁」

ではない

が

「特別秘密」に指定された

が

「特別秘密」に指定される

が